

なまじん

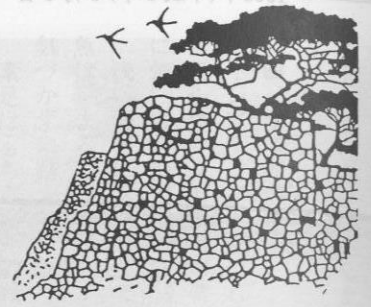
広報

9

1993

No.214

毎月1日発行



祖堅 金管アンサンブルの夕べ

今帰仁村教育委員会



——祖堅方正金管アンサンブルの夕べ——

音楽の心 音楽の美しさ 音楽のやさしさを学ぶ

平成5年7月31日現在



男 4,780(+11)

女 4,808(+13)



世帯数
3,095(0)

村の人口
9,588(+24)

今帰仁村が生んだ、日本を代表するトランペット奏者祖堅方正先生（県立芸大教授）による金管アンサンブルの夕べが八月四日、村コミュニティセンターで開かれ、日頃、直に鑑賞する機会の少ない中で、すぐれた芸術にふれようと、大勢の村民が詰め掛け、質の高い生の演奏に魅了された。

当日は、祖堅先生をはじめ、県立芸大音楽部の皆さん（十一名）による「スザート組曲」「金管五重奏曲第二番」「金管音楽のための組曲、クラークン、ミスター、ジャムス・パレジ」等、数曲を演奏。トランペット・ホーン・トロンボーン・チューバなど、金管楽器による美しい調べを堪能した。

西島教育長は「祖堅先生のご好意により、二度目の公演を実施する事が出来ました。これを機会に、音楽を愛する心、音楽のやさしさを学んでほしい」と語っていた。

青少年の租税の意識を高めよう

租税教育協議会を設立



今期に村租税教育推進協議会設立総会

よりよい未来社会づくりをめざして

一、地域に関する租税教育用副教材の収集
二、租税教育懇談会の

青少年の租税に関する意識を高める目的で平成四年十二月より準備が進められていた村租税教育推進協議会(上間博安設立発起人代表)がこのほど、コミュニティセンタ

一で開催された。総会には、上間博安村長、金城名護税務署長や村内各学校関係者二十数人が参加。設立趣意書の説明、会則及び平成五年度事業計画などの審議を行った。

特設人権相談

★日時 平成5年9月8日(水)
午後1時～4時
★場所 今期仁村コミュニティセンター
★相談内容

人権問題、土地、建物、金銭貸借、相続、戸籍、登記、交通事故、その他法律問題、児童生徒における「いじめ」の問題などで困りの方は、お気軽にご利用下さい。

尚、相談は無料で秘密は守られます。

★相談担当者
村の人権擁護委員 2名
那覇地方税務局職員 1名
★尚、当日は心配ごと相談とセットしておこないますのでお気軽にお越し下さい。
那覇地方税務局名護支局
名護人権擁護委員協議会

で突っこんで来るので水中ライトの使い方には注意を要する。
四、オコゼの仲間
イシアーファと呼ばれるオニダルマオコゼなどは背ビレに強い毒を持っている。
浅い海底にジツとしている魚は、まるで石のようであり、気づかずに踏んでしまう。素足はもちろん運動靴など

の底も突き通すのでイザリなどでは海底に注意しよう。刺されたら四十度Cの温湯に足を入れると痛みはやわらぐ。
それから救急車で病院へ行けばよい。
他にもアンボイナ(毒貝)、ウミヘビ、オニヒトデ、ウニなどのように多くの毒をもつ動物がサンゴ礁の海にいる。

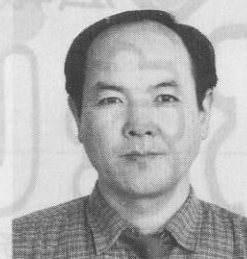


モンパノキ(応急処置薬)

しかし、これらの有害生物について私達が充分知っていないことが事故を発生させているのであるから、沖縄の海を利用する以上、これらに関する知識を深めて、安全に海を楽しむべきだ。
オーストラリアには世界各地から観光客が訪れているが、このような有害生物について積極的に知らせ、ビーチ関係

者が予防対策を確立して安全な海を提供している。
沖縄の海もこれからはこのようにしていきたいものだと思う。
有毒生物とのつき合い方を知れば、恐れることはないのである。
沖縄県公害衛生研究所
主任研究員 新城安哲

開催
三、租税教室の開催
四、財政経済セミナー参加者推薦に関する事
五、児童・生徒の税に関する作文及び標語の募集に関する事
六、租税教育推進表彰校等の推薦に関する事
七、その他租税教育充実に関すること
などの各事業を実施していく事になります。



新城安哲主任研究員

知って守ろう海の安全

有毒生物とのつき合い方

沖縄の海にはきれいな熱帯魚やサンゴが多く、目も開けておれない程の白い砂浜が各地にあるため、多くの観光客が県外から訪れる。また、夏休みになると小・

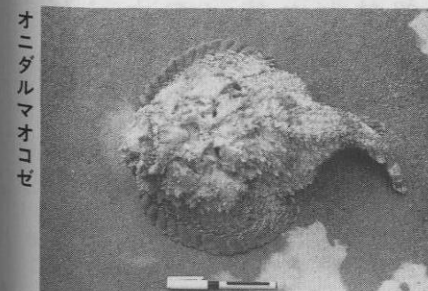
中学生のカップ達海水浴や魚釣りのために各地のビーチや海岸に集まってくる。
最近ではビーチの特性を活かした自治体のお祭なども開かれ、真夏の一日を家族連れで楽しんだり、町興しや村興しにビーチが一役かっている姿も見うけられる。
このようにいいことづくめのように見える沖縄のビーチだが、やはりちょっとした不注意で大きな事故に会うこともある。

海は陸とは違い、小さなミスで死亡することもあり得るだけに、海に囲まれた沖縄で暮らす以上、海の危険な面を熟知して事故に会わないようにしたい。
今回は沖縄の海で問題となっている有害生物について、代表的なものを御紹介する。

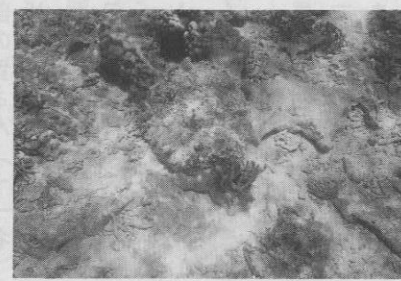
珊瑚礁の海

一、ハブクラゲ
ハブの名前の付いているクラゲは昔から沖縄の海水浴場で知られており、方言でイーラーまたはタクウィーラーと呼ばれていた。
クラゲの体が半透明であるため、刺された人がクラゲに気づくことがほとんどなく、その生態についてはほとんどわかっていない。
しかし、五月から九月に親になっていることと波の静かなビーチや入江に現われることが多いので、漁網などで侵入を防止すれば刺さることはない。
このような方法はすでにオーストラリアや北谷町のビーチで成功している。
二、ランバチイソギンチャク
このイソギンチャクは今帰仁村でも見られるが、県内各地に生息している。
しかし、つい最近まで本種については誰も知らなかったといっていた。

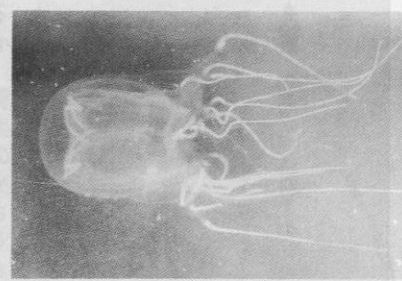
丸い体をしているが表面には刺胞がびっしり付いており、触れると刺される。
電気に触れたような強いショックがあり、痛みと腫れもがまんできない程である。
治療法はまだ確立されていないが、モンパノキ(ハマスーキ)の葉汁が刺胞毒を弱める効果があるので、刺傷後すぐに付けることをおすすめする。
もちろん医師の手当を受ける必要があるが、将来抗血清の開発も考えなければならぬ。
三、ダツ
夜、電灯潜りをする人に多いダツによる刺傷は大変危険である。
それは息つきをする時水面に近い頭、首、胸などをダツのアゴが突き刺して出血多量で死亡するからである。
最近でも八重山や奄美で三人の漁師が死亡した。
水面を照らす光に遠くにいるダツは非常に速いスピード



オニダルマオコゼ



ウンバチイソギンチャク



ハブクラゲ

農業生産の躍進に期待 湧川土地改良事業が完了



杉山を拓き農糧を為す

昭和五十九年に推進委員会を設立、平成二年より事業が進められていた湧川地区県営畑地帯総合土地改良事業が完了し、記念碑の除幕式と祝賀会が七月二十三日に行われた。

同土地改良区の受益面積は二九・九ヘクタールで受益農家数三十七戸。平成元年度に事業着手して以来、当初の計画どおり平成四年度に完了。総事業費は四億五千九百万円。

事業の完成と同時に、パイロンを中心にキビ、観葉植物などを栽培。今帰仁村農業生産の躍進はもとより振興開発に大きく寄与するものと期待されます。

除幕式で沢岨安博運営委員長は「県及び村当局のご援助により、すばらしい土地改良が出来ました。記念碑に負けないよう頑張ります」とあいさつ。続いて古波津忠弘農林土木事務所長、大城勝助役、沢岨安博運営委員長らの三氏により除幕が行われた。

又、湧川公民館で催された祝賀会には、多勢の字民

や関係者が詰め掛けた。来賓の上間博安村長は(大城助役代読)「県当局の暖かいご理解と援助に感謝申し上げます。組合員の皆さんは、一致協力して生産性の高い農業をめざして下さい」と激励した。

懇談会では、おいしい琉球料理がふるまわれ、舞台では、湧川婦人会や同好会による踊りなど多彩なプログラムでにぎわいを見せていた。

「世代と世代の支え合い」

平成五年度国民年金推進協議会を開催

平成五年度国民年金推進協議会が七月五日コミュニティセンターで行われ、議員や区長、各種団体長、村三役などの各推進員が出席、新年度に向けて慎重な審議をかわしていた。

議長による決意表明も行われ、参加された各委員は、平成五年度も平成四年度以上の検認率向上を旨として協力していくことを誓い合っていた。

村では、平成五年度国民年金推進対第目標として

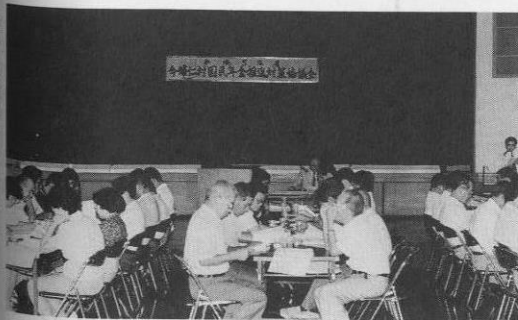
一、推進活動の活発化
二、第一号被保険者の完全適用の徹底
三、保険料検認向上の促進
など三つの重点目標を掲げ、事業を進めていく事になりました。

農業委員選挙 おしらせ

九月十二日は農業委員会委員の投票日です。

平成五年九月三十日任期満了に伴う農業委員会委員選挙が来たる九月十二日(日曜日)に投票を行うことになります。立候補届出は九月七日(火)となり、立候補予定者は村選挙管理委員会が必要書類を受取って下さい。くわしくは村選挙管理委員会まで

56-2101内線38番



第11回

十九名の弁士が熱弁を振う

青少年の主張発表大会

少年少女が日頃考えていることを広く訴えることにより社会の一員として自覚に目覚めようと、第十一回青少年主張大会が七月十七日コミュニティセンターで開かれ、参加した十九名の弁士の皆さんが日頃思っている事を堂々と発表、会場から大きな拍手が送られた。

審査の結果、小学校男子—大城貞仁君(今帰仁小五年)同女子—強力麻衣子さん(今帰仁小六年)、中学校男子—東江雄也君(兼次中三年)、同女子—島袋冬子さん(今帰仁中三年)高校—前田文枝さん(北山高一年)がそれぞれ優秀賞に輝いた。優秀賞に選ばれた作品は、順次広報で紹介していく予定です。

「読書をしてみませんか」

今帰仁小五年 大城 貞仁

「君の一番の楽しみは何ですか」と聞かれたら、ぼくは迷わず「読書です」と答えるでしょう。

休み時間になると、真つしぐら図書館にかけこんだり、授業中でもつい机の中の本を取り出して読んでしまったりとにかく、いつでも本のこととが気になるのです。

そんなぼくを見て友達は、「貞仁、なぜあんなに読書す

るか」と不思議そうな顔をして聞きます。ぼくの返事は決まっています。「おもしろいからさ」。

たしかに、読書は読む力をつけたり、ものの考え方や人間としての生き方について学んだりすることができるのでとても大切だと言うことは分かっています。

でもぼくが読書を好きな一番の理由は、本の世界にいたことがおもしろく、楽しいからなんです。読書をしている間、ぼくはすっかり本の中の世界へ入りこんでしまいます。

一週間前に「人類の長い旅」という本を読んだ時もそうでした。その本は地球の誕生や人類のはじまりについて書かれた科学読み物ですが、読み進めていくうちにぼくの心は完全に百五十億年前にひとつとび、見たことも聞いたこともない不思議な想像の世界がぼくの頭の中いっぱい広がり、広がっていきのです。新しい発見に何度も心をゆさぶられなが

ら一気に読み通してしまいました。

科学読み物の好きなのはこれまでも本の中で宇宙やミクロの世界などへも何度か行ったことがありますが読めば読むほどますます夢のある冒険の世界へ引きこまれてしまいます。

みなさんも行ってみませんか。読書でいろいろな世界へ、もちろんお金も時間もたいしていりません。きつとすてきな夢

にむねをおどらせたり、新しい発見にドキツとしたりすることでしょう。

でも「ぼくは読書なんてめんどくさくてきらいだ」という人もいるかもしれませんね。しかし読書がきらいだという前によく考えてみましょう。これまで何冊の本を読んだことがあるのですか。もしかしたらあんまり読んでいないのではないですか。食べ物でも、自分の舌で実際に味わってみないとその食べ物の本当の味は分かりません。読んでみるうちに、読書の本当のおもしろさが分かってくるのだと思うのです。



ぼくは三才ぐらいのころから母がいつも読み聞かせをしてくれたそうです。幼稚園生の頃から、絵本を自分でどんどん読むようになり、二年生のころから科学読み物やノンフィクションに興味を持つようになりました。去年は図書館の本を百八十三冊読みました。今年の目標は「二百冊突破」です。そして将来は、自分で科学読み物やノンフィクションを書いてみたいというのがぼくの夢です。

読めば読むほど楽しくなる読書。さあ読書をして夢の世界へ行ってみませんか。



乙羽岳の自然を満喫

キャンプ研修会を実施

教育委員会

平成五年度「今帰仁村キャンプ研修会」が七月二十二日、二十三日の両日、乙羽山キャンプ場で開かれた。

この研修会は、野外生活を通してキャンプ生活を体験し、同時に自然を愛する心を養う目的で行うもので、今年も村内各小学校より四十名の児童が参加した。

子供達は、キャンプ場に到着すると、早速講師の先生

(三輪茂穂氏、比嘉良行氏)

の指導を受け、テントの設置。

その後、キャンプ場周辺よりまきを集め、飯ごうでごはん

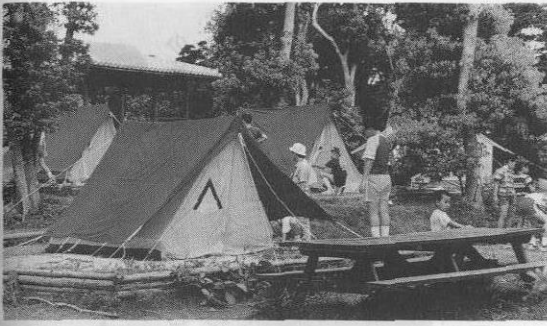
を炊いたり、カレーライス作

りなど、初めての体験に戸惑いを見せながら、てきぱきと作業をこなしていた。

食後は、ロープ結びや、三角布による救急法など、キャンプの初歩的な技術を学んでいた。

小渡大輔君(今小六年)は「自分達で作ったカレーが最高においしかった」、前田ミチルさん(天小五年)は「カレー作り、テント設置など全員が協力して楽しいキャンプを過ごす事が出来ました」と楽しそうに話していた。

指導に当った教育委員会の与那満さんは「特に、今回の参加メンバーは、一人一人が協力し合い、作業では、各自が係となって作業に取り組むなど、すばらしいキャンプ研修会となりました」と話して



みんなて力を合わせてテントの設置

園児と楽しい1日を過ごす

兼次中3年生が 保育体験実習

保育実習を通して、幼児期の子どものと触れ合いを体験しようとする兼次中学校(前川亘校長)の三年生十八名が村立仲尾次保育所(上間昭子主任保母)で七月二十六日、二十

七日、二十八日、八月五日の四日間保育体験実習を行った。

受け入れ先の仲尾次保育所上間昭子主任保母は「最近の生徒は幼児と接する機会が少なく大変勉強になったと思う。今後は村内の中学生の希望があれば積極的に受け入れたい」と話していた。

生徒達は、朝八時十五分に

出勤、園児達と一緒に泥んこ遊びやねんど遊び、散歩など、てきぱきとした動作で

保母さんを手伝い、勤労学習の喜びを味わっていた。

新城えりかさんは「いろんな子どもと



遊んで疲れたけど楽しかったです」と満足そう。

金城結子さんは「将来の夢は、美容師希望でしたが今回の保育実習をして、保母さんになりたい」と話し、すっかり保母の仕事にあこがれた様子。

生徒の皆さんは、今回の保育実習で学んだ事を将来の為に役立つ事でしょう。

ムにハッスルしていた。

プログラムは、園長、来賓の上間村長のあいさつに続き金城義尊さん、島袋マツさんの力強い選手宣誓でスタート。ボール渡し競争、新聞ちぎり、親子リレー、福笑いゲームなど多彩なプログラムで楽しい一日をすごした。

また当日は、北山高校のボランティアのグループ(大城真樹さん外十二名)が介助員として活躍、運動会を盛り上げていた。

「待ちに待ちたる運動会…」

特別老人ホーム「乙羽園」で盛大に開催

恒例となりました特別老人ホーム(高良文雄園長、入園者七十名)の第六回大運動会が七月二十九日同園のホールで開催された。その日は台風六号の影響を受け、室内での競技となったが最高齢者の上間ツルさん(九



八才)をはじめ入園者の皆さんは、台風を吹き飛ばすかのように、元氣一杯競技やゲー

母子保健推進員名簿

(平成5年度)

	氏 名	住 所	就任月日	担当地区	電 話
1	上 間 たか子	字今泊3086	H 3. 5. 30	今 泊	56-5303
2	仲 里 茂 美	今泊479	H 3. 5. 30	今 泊	5220
3	諸喜田 恵美子	兼次51	H 4. 5. 29	兼 次	3287
④	内 間 美佐子	諸志67	H 4. 8. 1	諸 志	3538
5	仲 里 厚 子	仲尾次694-3	S 63. 5. 15	与 郭 嶺	4065
6	仲 本 敦 子	仲尾次137	H 4. 5. 29	仲 尾 次	3454
7	上 間 富 子	崎山133	H 3. 5. 30	崎 山	4100
8	石 巖 リエ子	平敷816	H元. 5. 29	平 敷	4294
⑨	鳴 原 静 子	仲宗根65	H 5. 6. 2	越 地	2083
10	鈴 木 江美子	謝名854	S 63. 5. 15	謝 名	5122
⑪	小 渡 宏 子	仲宗根277	H 5. 6. 2	仲 宗 根	4572
⑫	米 須 千賀子	仲宗根310	H 5. 6. 2	仲 宗 根	4342
⑬	當 間 広 美	玉城575-2	H 5. 6. 2	玉 城	4222
14	仲宗根 ミサエ	湧川323	H 2. 5. 25	湧 川	2877
15	坂名城 邦 子	天底958	H 2. 5. 29	天 底	4717
⑯	大 城 カズ子	勢理客95-1	H 5. 6. 2	勢 理 客	2431
⑰	喜屋武 徳 子	渡喜仁244	H 5. 6. 2	渡 喜 仁	5040
18	座間味 カズ子	上運天1194	H 4. 5. 29	上 運 天	4985
19	運 天 次 子	運天1052	S 62. 5. 28	運 天	2879
20	照 屋 タツ子	古宇利1204	H 3. 5. 30	古 宇 利	2985

○印は、新しい推進員です。

平成5年度の今帰仁村母子保健推進員委嘱状交付式及び定例会が、このほど、コミュニティセンターで開催され、別表の方々に上間村長から委嘱状が交付されました。

母子推進員は、行政(役場)と家庭とをつなぐ重要なパイプ役で、地域の母親の身近な相談相手として、母と子の健康に関する問題に応じ、それを行うに反映させるものです。お気軽にご相談下さい。

交付式終了後、比嘉太英先生による講演も行われた。



小渡 宏子さん



嶋原 静子さん



内間美佐子さん



大城カズ子さん



喜屋武徳子さん



米須千賀子さん

母子推進委員決まる 行政と家庭を結ぶパイプ役



これまで、冲展や二科展に何度も入賞し画家や彫刻家として知られる松堂徳正巡査部長(本部署崎本部駐在勤務)が八月三日、仲地本部署長、冽鎌本部署地域課長とともに

貴重な絵画を村に寄贈 本部署崎本部駐在の 松堂徳正巡査部長より

無料法律相談のお知らせ

玉城弁護士による無料法律相談が下記の日程で行われます。

- 日 時 平成5年9月16日(木)
午前10時～午後4時
- 場 所 村コミュニティセンター

(作品はコミセン内に設ける予定です)

松堂さんは、勤務地域内他市町村にも絵を贈り大変喜ばれている。

松堂さんの志を大切に多くの村民がこの絵のすばらしさを観賞してもらいたい」とお礼を述べている。

上間博安村長は「貴重な作品をありがとうございます。松堂さんの志を大切に多くの村民がこの絵のすばらしさを観賞してもらいたい」とお礼を述べている。

村役場を訪れ油絵二点を寄贈した。

贈られた油絵は「暢」と題し、目標に向かって一生懸命伸びていく姿を描いた作品(今帰仁村の将来像を表わす)と「林」と題した作品です。林の中でも日が差す風景(青少年が伸び行く姿を表す)で、本土の作品展で入選した大作。

運天のトンネル

今帰仁村の東部に字運天があり、そこに運天港がある。

運天港は自然の良港で、源為朝公の上陸伝説、あるいは百按司墓や大北墓など歴史的な墓、近世から明治・大正時代にかけての番所(役場)などがあり、いろいろなことで知られた港である。その運天港の出入り口は、トンネルになっている。

一枚目の写真に見えるようにトンネルの出入り口の上には、「運天隧道 大正十三年十一月竣工」と彫られ、トンネルの開通のスタートが明記されている。トンネルが掘られる以前は、丘陵地のきつい坂道を上り下りし、物の運搬をしていたという。当時、沖縄本島には運天隧道の他に国頭村の座津武隧道と大國隧道が開通していた。運天のトンネルの長さは、約

八間(約十四・四m)、幅が約三間(約五・四m)である。トンネルの出入り口部分の壁は、崩れ落ちないようにコンクリートで固めてあり、崩壊した部分もあるが当時のコンクリートが現在でも残っている。今帰仁村でコンクリートが使われ出して間もない頃だった。トンネルを開鑿するのに、まだ機械が使える時代ではなかったため、ツルハシや荷車など人力で工事がなされたという。

これまで丘陵地の急な坂道を運搬していたのが、トンネルの開通で馬車や車が運天港のムラウチ集落まで行けるようになり、物の運搬が大変便利になったという。運天港には昭和五年まで役場(番所)があり、今帰仁村(間切)の行政の中心地で、米や砂糖などの租税の集積地であった。

これだけではなく、二枚目の写真にみるように、トンネルはムラ人たちの田畑などに行く生活道路でもあった。ムンジュル笠をかぶりバークスを背負い、畑仕事でもしてきた

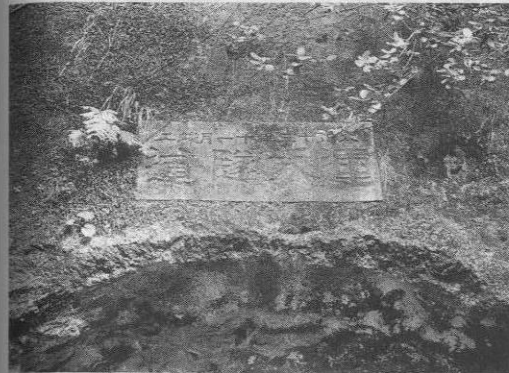
のであろうか。トンネルのことを「隧道」と漢字で記したり、ムラウチに向かっている婦人の姿などに、イモを主食にした時代、あるいは裸足の時代が浮かんでくる。

運天のトンネルの開鑿は、郡(朝武士干城郡長時代)によつて大正四年度から十年計画で進められた郡道整備の延長にあったとみられる。山原でも車が走り出した時代で、それまでの荷車や馬車が通る狭い道から車が走れるように道路が広げられ整備されていた。車が今帰仁へも往来するようになる、役場のあった運天港への道を整備する必要性に迫られたのであろう。そのことが、隧道の開鑿につ

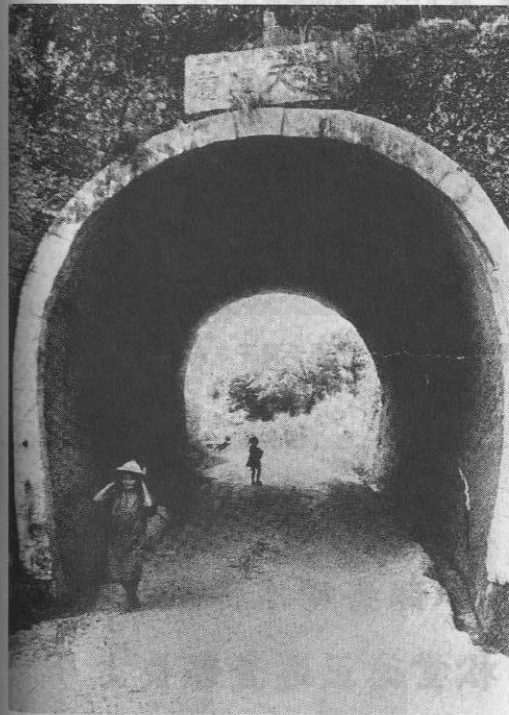
ながったとみられる。郡道の整備事業は、これまでの海上交通から陸上交通へ転換期であった。そのことは、運天にあった今帰仁村役場が中央の仲宗根へ移転する大きな要因となった。昭和五年に運天港から上運天の浮田港(運天新港)をつなぐ臨海道路が開通した。その後、これまで使われていたトンネルを通るバス路線は変更され、臨海道路を通るようになった。

トンネルを通る道は、かつて役場への主要道路であったが、大正五年に役場が移転すると、主にムラウチ集落や港をつなぐ道路として利用された。さらに、臨海道路の開通やバス路線の変更で、トンネルを通る道は産業道路としての機能は低下したがムラの生活道路として使われている。運天のトンネルの写真をみると、今帰仁村の小さな港をもつ運天であるが、トンネルの開通や臨海道路、海上交通から陸上交通へと波のごとく移り変っていく。その中にある、ムラ・シマに生きる一人ひとりを記録していく作業の必要性を痛感する。

仲原 弘哲



▲「運天隧道」と記された運天のトンネル



▲農作業から帰る婦人(『新郷土地図』より)

第12回

壮年ソフトボール大会

仲宗根Aがサヨナラで勝つ、準優勝は今泊A

日頃スポーツに親しむ機会の少ない壮年を対象に、第十二回今帰仁村壮年ソフトボール大会(主催・今帰仁村教育委員会)が、七月十一日・十七日の両日、村運動公園で開催された。

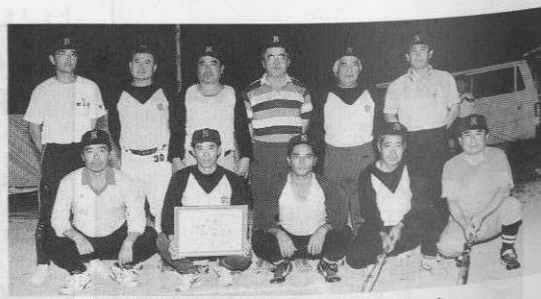
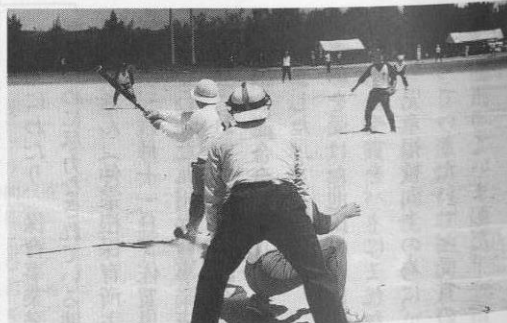
仲宗根Aと今泊Aの強豪対決となったが、仲宗根Aが五回裏ツーアウト二・三塁からピッチャーエラーで二人の走者が生還、劇的サヨナラ勝ちを納めた。

仲宗根Aチームのエース平安常康さんは「コントロールが悪く迷惑をかけたが、チーム全員が盛り立てたおかげで、

最後まで投げ抜く事が出来ました」と優勝の喜びを語っていた。

なお、当日は千人余りの村民が家族や友達同士で詰め掛け「おじいちゃん頑張れ」「お父さんかっ」とばせー」と大きな声で応援、それに応えてフラインプレーやハッスルプレーを随所に見せていた。

ナイスバッティング……



通算7度目の優勝仲宗根Aチーム

三十度を越す炎天下の下、各字より選抜かれた二十一チーム(四十才・四十四才(二人)・四十五才・四十九才(三人)・五十才・五十四才(三人)・五十五才以上(二人)で構成)が参加して熱戦を繰り上げた。十七日、ナイターで行われた決勝戦には、前評判通り

今帰仁村球格技大会 仲宗根が総合優勝

第四十九回

村体協(大城勝会長)主催による、第四十九回今帰仁村球格技大会が八月八日午前九時から北山高体育館を主会場に

開催されました。

種目は、男子、女子、バレー、バスケットボール。

男子、女子に延べ二十チームが参加して白熱した試合を展開した。

総合では各種目に、満遍なく得点をかさねた仲宗根チームが優勝を飾った。

◎総合成績―優勝―仲宗根(二十一点)二位―天底(十九

点)三位―玉呉(八・五点)

四位―謝越(八点)五位―湧川(七点)六位―今泊(五点)

◎種目別成績―(男子バレー)

優勝―天底、準優勝―今泊、(女子バレー) 優勝―謝越、

準優勝―湧川 (男子バスケット) 優勝―仲宗根 準優勝

―玉呉 (女子バスケット)

優勝―天底 準優勝―仲宗根



男子決勝、天底対今泊

第四十八回今帰仁村陸上競技大会

平成五年十月三日(日)・村営グラウンド

国頭郡球格技大会

平成五年九月二十五日
国頭村ほか



21チームが参加開会式



商工会(仲原孝夫会長、会員二百六十一人)が、この程商工会法人設立二十周年を迎え、これを記念する式典と祝賀会が関係者多数出席のな

商工会が設立20周年を向かえ 記念式典 「記念誌」も発行される

が七月三十日、同商工会ホールで盛大に催された。

式典で仲原孝夫会長は「商工会は二十周年という輝かしい歴史を迎え、初心に返って今後の商工会発展に向けて決意を新たに一致団結して取り組み事を誓います」と決意を述べた。

来賓として上間博安村長は「創立以来、数々の苦難を乗り越え、常に商工業者の指導育成に努めてこられたことは、会員皆様のたゆまない努力であり、敬意を表します。これから今帰仁村発展の為に力添をお願いします」と祝辞を述べた。

この後、功労者表彰と感謝状贈呈(名嘉真武美智氏)が行われ、歴代会長と商工会発展にご尽力された二十六名の方々に表彰状が贈呈された。

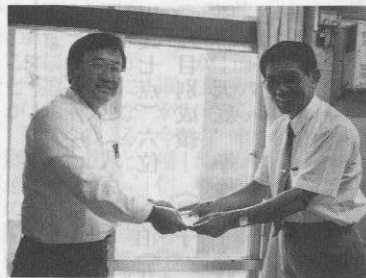
同商工会は、昭和四十六年五月に県内八番目に設立以来、これまでに地域発展、経済活動、諸行事など積極的な取り組みを展開している。

又、設立二十周年事業の一環として「記念誌」も発行され、貴重な資料として今後商工業の振興と事業者の育成の為に大きく寄与するものと期待されている。

武国建設 もとぶ野毛病院 高良武裕氏より 多額の寄付

教育長に手渡された。

又、もとぶ野毛病院(上田裕一院長、本部在)の藤本孝子企画室長が教育委員会を訪ね、今帰仁村の教育振興に役立てて下さいと十萬円の寄付をした。同病院は設立(六月一日)を記念して、毎年多額の寄付を行い教育関係者から大変喜ばれている。



平良部長より教育長へ

武国建設(与那嶺六二六・喜屋武国男社長)より今帰仁村人材育成の為に百萬元のご寄付がありました。寄付金の贈呈は、六月二十八日教育委員会で行なわれ、武国建設総務部長、平良恵一氏より西島

池田久子さんが 表彰受ける

九州社会福祉協議会
より



池田久子主任保母

多年にわたり、保育事業発展のために尽力なされている池田久子さん(仲宗根保育所主任)が、六月十一日、佐賀県で行なわれた九州保育事業研究大会において、九州社会福祉協議会連合会長より、表彰されました。

表彰を受けた池田さんは、「今回の受賞をバネにこれからも、児童福祉向上の為に、頑張っていきたい」と受賞の喜びを語っていました。

今帰仁村畜産共進会

- ★平成5年9月7日
- ★午前10時～午後5時
- ★家畜セリ市場
- 今帰仁村、JA今帰仁村

平成5年度 敬老会

- ★平成5年9月9日
- ★午後2時より
- ★村コミュニティセンター

更に、高良武裕氏(大阪府堺市菱木町七一五)より「村人材育成の為に役立て下さい」と五十萬円の寄付がありました。西島教育長は「多額の寄付ありがとうございます。今帰仁村の教育振興及び将来を担う子ども達の為に大事に使わせていただきます」とお礼を述べた。

平成4年度学校給食費納付状況

(7月12日現在)

字 名	調 定 額	収入済額	未納額	納付率
今 泊	4,757,989	4,757,989	0	100%
兼 次	1,565,560	1,565,560	0	100
諸 志	2,377,440	2,371,400	6,040	99
与那嶺	1,871,820	1,871,820	0	100
仲尾次	1,163,880	1,163,880	0	100
崎 山	2,471,700	2,471,700	0	100
平 敷	3,725,160	3,668,960	56,200	98
謝 名	3,504,000	3,474,060	29,940	99
越 地	1,977,400	1,977,400	0	100
仲宗根	8,295,750	8,295,750	0	100
玉 城	3,007,100	2,979,020	28,080	99
呉我山	613,800	589,440	24,360	96
天 底	4,089,480	4,009,380	80,100	98
勢理客	2,041,380	2,041,380	0	100
渡喜仁	1,894,200	1,894,200	0	100
上運天	1,554,300	1,554,300	0	100
運 天	1,367,300	1,367,300	0	100
首里原	608,300	608,300	0	100
湧 川	4,348,800	4,300,240	48,560	98
古宇利	1,299,420	1,299,420	0	100
計	52,534,779	52,261,334	273,280	99.5

各種成人検診のご案内
健康診断項目

1. 胸部レントゲン

間接撮影

2. 基本検査

3. 精密検査

4. 肺がん検診、胃がん検診
成人病検診、大腸がん検診

成人病検診実施日程表

検診月日	曜 日	対象区域	実施場所	受 付 時 間
5年10月8日	金	今 泊	今泊公民館	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
10月12日	火	兼次、諸志	兼次公民館 諸志 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月13日	水	与那嶺、仲尾次	与那嶺 " 仲尾次 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月14日	木	崎山、平敷	崎山 " 平敷 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月15日	金	越地、謝名	越地 " 謝名 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月18日	月	玉城、呉我山	玉 城 " 呉我山 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月20日	水	湧 川	湧川	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
10月21日	木	天底、勢理客	天 底 " 勢理客 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月22日	金	運天、上運天	運 天 " 上運天 "	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月25日	月	仲宗根	仲宗根	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
10月26日	火	渡喜仁、役場	渡喜仁 " コミセン	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月27日	水	古宇利	古宇利	午前9:00~11:00
10月31日	日	村全体	村コミュニティセンター	午前9:00~11:00

土木建築係
與那嶺 進

職員を一人採用

役場では、古宇利大橋の本格的工事着手に伴い、建設課土木建築係として與那嶺進さん(渡喜仁二五七番地)を採用しました。村民の皆さんよろしくお願ひします。

国民年金推進指導員
大城 弘子さん国民年金
指導員かわる

平成元年より、国民年金指導員として保険料収納向上に貢献された伊良波悦子さんが退任され、後任として大城弘子さん(仲宗根二〇八番地)に指導員を委嘱しました。伊良波さん長い間大変ご苦勞様でした。

平成五年十月一日から公図の閲覧には手数料が必要となります。閲覧手数料は公図一枚につき四百円です。登記印紙で納めて下さい。

改正
不動産登記法を
十月一日より

～協力願ひ～

9月からの予防接種は、1時から2時まで受付です。母子手帳をもってきた順序に並ぶようにしましょう。みなさまの待ち時間を短縮し、予防接種がスムーズに行なえるように御協力をよろしくお願い申し上げます。
問い合わせ 村役場厚生課
(TEL56-2101)

予防接種を受けるとき

予防接種は
どのようにして行
なわれるか

種類により適した年齢があり、効果的でかつ副作用を防ぐために実施期間が決められています。

村役場から通知がいき、村コミュニティセンター(ホール)でまとまって集団で接種を受けるというかたち(集団接種)で行なわれてきました。



- ⑦その日は激しい運動をさせないようにしましょう。
- ⑧その日は入浴をさせないようにしましょう。
- ⑨予防接種の副反応が出るかもしれない時間(直後から10日位)は、子どもの健康状態に注意しましょう。
- ⑩発熱しぐったりしたり、呼んでもわからなくなったり、ひきつけを起こした時は、至急お医者さんにかかり、保健所や村役場に知らせてください。
- ⑪お医者さんや担当課に気軽に相談しましょう。

- ①家で体温をはかってくる。
- ②問診票に健康状態を記入する。
- ③印鑑もれのないようにする。
- ④母子手帳は1時から2時まで受付です。前もって出さないようにしましょう。
※母子手帳をおいてから子供を迎えに行くお母さん、体温をはかっこないお母さんが、ふえています。
そのためにきちんと守っている方に迷惑が掛かっています。



9月/長月

村民カレンダー

1993年



9月1日 水	○ 幼児こぼの教室(土、日、祝除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○ デイサービス(土、日、祝除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)	9月17日 金	○ 手芸講習会(コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00天底公民館)
9月2日 木	○ 三味線教室(20:00~22:00コミセン) ○ 2学期始業式	9月18日 土	○ おもちゃ図書館(コミセン)
9月3日 金	○ 麻しん(13:00~14:00コミセン)	9月19日 日	○ 今中、兼中運動会
9月4日 土	○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)	9月20日 月	
9月5日 日	○ 第30回国頭郡球格技大会(9:00~国頭村ほか)	9月21日 火	○ 村陸上監督会(役場1階会議)
9月6日 月		9月22日 水	○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○ 太極拳(20:00~22:00コミセン)
9月7日 火	○ 親子水泳教室~11日まで(19:00~21:00村営プール) ○ 今帰仁村畜産共進会(セリ市場)	9月23日 木	○ 秋分の日
9月8日 水	○ 特設人権相談(10:00~コミセン) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00) 太極拳(20:00~22:00コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00今泊公民館)	9月24日 金	○ 社交ダンス教室(20:00~22:00) ○ 健康教育(19:00~21:00諸志公民館)
9月9日 木	○ 敬老会(14:00~コミセン)	9月25日 土	○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
9月10日 金	○ 乳児健診(13:00~14:00コミセン) ○ 社交ダンス(20:00~22:00コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00与那嶺公民館)	9月26日 日	○ 子豚セリ(セリ市場) ○ 兼小、天小、湧小中、古小中運動会
9月11日 土	○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○ 小・中校休業日 ○ 与那嶺構造改善センター落成式	9月27日 月	○ 歯科相談(13:00~14:00コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00平敷公民館)
9月12日 日		9月28日 火	○ ペン字教室(20:00~22:00コミセン) ○ 健康教育(14:00~16:00運天公民館)
9月13日 月	○ 健康教育(19:00~21:00湧川公民館)	9月29日 水	○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○ 太極拳(20:00~22:00コミセン) ○ 健康教育(14:00~16:00古宇利公民館)
9月14日 火	○ 歯科相談(13:00~14:00コミセン) ○ ペン字教室(20:00~22:00コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00謝名公民館)	9月30日 木	○ 老人大学(14:00~コミセン) ○ 健康教育(19:00~21:00勢理客公民館)
9月15日 水	○ 敬老の日	10月1日 金	○ 健康教育(19:00~21:00仲宗根公民館)
9月16日 木	○ 無料法律相談(玉城弁護士)(10:00~16:00コミセン) ○ 牛セリ市(セリ市場) ○ 健康教育(19:00~21:00呉我山公民館)	10月2日 土	

三寄付

■ 社会福祉協議会へ

○ 大城清貞さん(天底四五九)

より母、カナさんのお花料として十万円。

※ご芳志ありがとうございました。

○ 今年度は、古宇利大橋建設事業の初年度として、架橋ルートやクリアランス(橋桁の空き幅)及び橋長等を決定する計画であります。

又、付随してそれらの専門的立場から最終的な決定をする技術検討委員会の組織づくりを進めている。

架橋だより

○ 八月二日、古宇利大橋調査測量設計委託業務を(株)千代田コンサルタント、(株)大東エンジニヤリング共同企業体へ発注。

編集後記
情報コーナー